

平成18年度「新しい利用のあり方推進」実施計画（案）

I. マイカー規制の実施 ～パーク&シャトルバスライド～

マイカー規制（パーク&シャトルバスライド）の実施を目標としつつ、今後の取り組みをより円滑に進めるため、公共交通の利用促進等を検討・実施し、その効果等について分析する。

- ①公共交通利用促進活動の継続実施（パーク&シャトルバスライド社会実験の実施検討を含む）
- ②自動車利用適正化に関する地元勉強会等の開催
- ③利用等にもなう自然環境への影響調査

II. より良好な森林地域の保全の強化 ～利用調整地区の設定～

- ①西大台地区利用適正化計画に関する合意形成（西大台地区利用適正化計画検討協議会の開催等）
- ②利用調整地区の設定に関する体制確立に向けた各種検討
- ③利用状況調査（カウンターによる入込み把握等）
- ④指定後のモニタリングを視野に入れた西大台の利用等に伴う自然環境等調査の検討・実施

III. 総合的な利用メニューの充実 ～特に利用の質の改善のための条件整備～

- ①ガイド研修会等ガイドプログラムの試験的实施
- ②普及啓発活動の実施（ホームページ、メルマガ等）
- ③キャンプ指定地等利用のあり方に関する検討
- ④ビジターセンター展示・周回線歩道解説標識の改修

平成18年度スケジュール（案）

	平成18年								平成19年			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
利用対策部会 同WG		○	○					○	○			○
I. マイカー規制 の実施												
II. より良好な森 林地域の保全の強 化												
III. 総合的な利用 メニューの充実												

～マイカー規制(パーク&シャトルライド)実施までの流れ～

**基本方針 大台ヶ原自然再生推進計画(H17. 1)**

目的:ピーク時における車の量の削減、利用の分散化、自然環境への負荷の軽減

公共交通利用促進キャンペーン、効果の検証

社会実験・効果検証、合意形成

条件整備 (実施体制等)

実証的取組  
効果の検証  
・社会実験

合意形成  
・地元、関係機関

条件整備  
・実施体制  
・駐車場

**将来目標 (中長期) マイカー規制の実施による利用適正化**

快適で安全な利用

地域の個性発揮 (地域振興)

自然環境への負荷減少

利用マナーの向上